

市の 予算

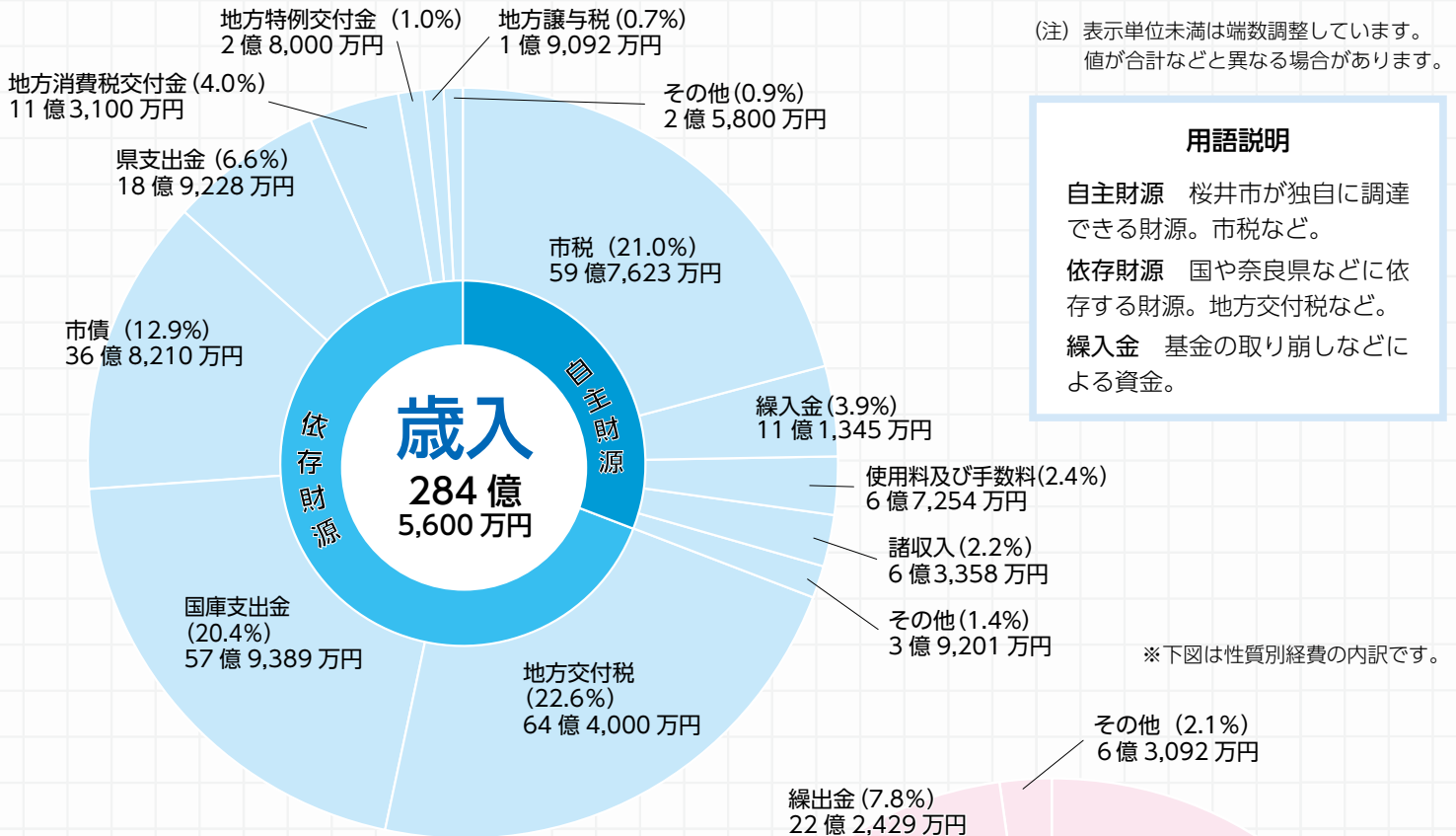
今年度の当初予算額は、一般会計で284億5,600万円となり、昨年度と比べて44億3,300万円、18.5%増加しました。また、特別会計全体では137億8,094万円となり、3.8%減少しました。また、水道事業会計は21億7,074万6千円となり、0.7%減少し、下水道事業会計は25億6,202万円となり、1.8%増加しました。予算書は、市役所3階情報公開コーナーまたは市立図書館・市ホームページで閲覧できます。



詳細はこちら▲

当初予算 **284億5,600万円** 前年度比18.5%増
令和6年度 (44億3,300万円増)

【問い合わせ先】 財政課 (☎42-9111 内線1662)



用語説明

自主財源 桜井市が独自に調達できる財源。市税など。

依存財源 国や奈良県などに依存する財源。地方交付税など。

繰入金 基金の取り崩しなどによる資金。

用語説明

義務的経費 法令などにより、支出が義務付けられている経費。

投資的経費 道路・施設整備などの普通建設事業費や災害復旧事業に支出される経費。

扶助費 障がい者・児童などへの医療費援助や生活保護費など。

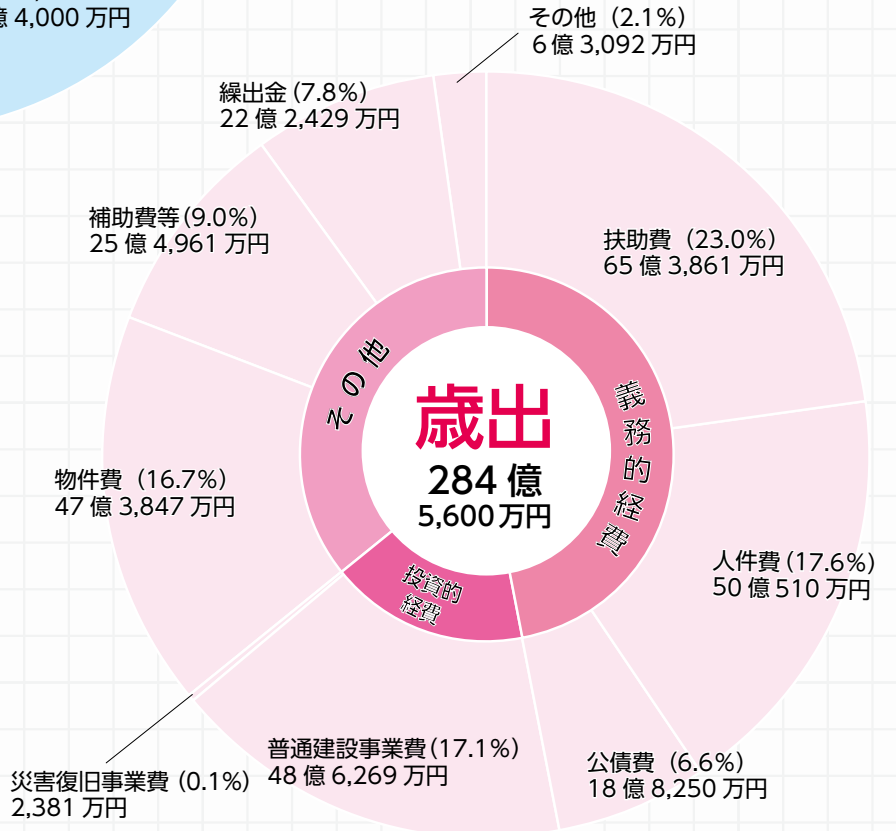
人件費 職員給与・議員報酬など

公債費 市債(借金)の償還(返済)を行うための経費。

物件費 委託料・光熱水費などの消費的性質の経費。

補助費等 広域消防組合への負担金や団体などを補助するための経費。

繰出金 一般会計と特別会計などの相互間で支出される経費。



桜井市の令和6年度予算を **年収500万円の家計** で例えてみると…

内容	金額
給料うち基本給（市税）	105.0万円
給料うち諸手当（地方交付税）	113.0万円
パート収入 （使用料・分担金・寄附金など）	30.0万円
親からの仕送り （国庫・県支出金）	135.0万円
貯金取り崩し（繰入金）	19.5万円
借金（市債）	64.5万円
その他	33.0万円
合計	500万円

「収入の内訳」

内容	金額
食費（人件費）	88.0万円
医療費（扶助費）	115.0万円
光熱水費など（物件費）	83.5万円
子どもへの仕送り（繰出金）	39.0万円
交際費（補助費等）	45.0万円
借金の返済（公債費）	33.0万円
貯金（積立金）	5.5万円
家の増改築費・修理（投資的経費）	86.0万円
その他	5.0万円
合計	500万円

「支出の内訳」

各会計の状況

会計名	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率	
一般会計	284億5,600万円	240億2,300万円	44億3,300万円	18.5%	
特別会計	住宅新築資金等貸付金	241万円	353万円	△112万円	△31.9%
	国民健康保険	62億5,011万円	68億3,704万円	△5億8,693万円	△8.6%
	駐車場事業	4,147万円	3,367万円	780万円	23.2%
	介護保険	64億4,591万円	64億5,087万円	△496万円	△0.1%
	後期高齢者医療	10億4,104万円	9億9,751万円	4,353万円	4.4%
	小計	137億8,094万円	143億2,262万円	△5億4,168万円	△3.8%
合計	422億3,694万円	383億4,562万円	38億9,132万円	10.1%	
公営企業会計	水道事業	21億7,075万円	21億8,617万円	△1,542万円	△0.7%
	下水道事業	25億6,202万円	25億1,610万円	4,592万円	1.8%

用語説明

一般会計 福祉・健康・教育・防災など、一般的な事業会計。主に市税や国庫・県支出金、地方交付税などでまかなう。
特別会計 特定の収入で特定の事業を行う場合、一般会計とは独立して経理を行う。

公営企業会計 自治体が経営する企業が、民間企業と同じ会計処理を行い、事業ごとの収益をもとに運営を行う。

歳出の目的別分類の状況（一般会計）

令和6年度の目的別予算額の大きい順に掲載しています。

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
民生費	99億1,087万円	87億21万円	12億1,066万円	13.9%
衛生費	66億2,997万円	34億6,294万円	31億6,703万円	91.5%
総務費	32億3,323万円	27億8,306万円	4億5,017万円	16.2%
教育費	22億4,108万円	22億4,302万円	△195万円	△0.1%
公債費	18億8,275万円	20億7,180万円	△1億8,905万円	△9.1%
諸支出金	16億9,877万円	17億9,585万円	△9,708万円	△5.4%
土木費	9億7,566万円	9億9,869万円	△2,303万円	△2.3%
消防費	8億8,760万円	8億9,010万円	△250万円	△0.3%
商工費	4億5,147万円	5億1,604万円	△6,456万円	△12.5%
農林業費	3億266万円	3億3,001万円	△2,735万円	△8.3%
議会費	2億813万円	2億796万円	16万円	0.1%
その他	3,381万円	2,332万円	1,049万円	45.0%
合計	284億5,600万円	240億2,300万円	44億3,300万円	18.5%

（注）表示単位未満は端数調整しています。値が合計などと異なる場合があります。

令和6年度 桜井市の主要な9の事業

桜井市が進めるまちづくりについて、令和6年度に取り組む主要な9の事業を紹介します。
これらの事業は、第6次桜井市総合計画の基本計画に沿って実施します。

*の事業は、全部または一部に「卑弥呼の里・桜井ふるさと寄附金」を活用し実施します。

市内一円のまちづくり



予算総額
1,263万円

■ 長谷寺門前町周辺地区*

長谷寺門前町に観光客を誘導し、参道を周遊してもらうため、サイン整備や賑わい創出イベントなどを行います。

■ 大神神社参道周辺地区*

参道周辺地区の活性化を目指して、地域の魅力発信や、賑わい創出イベントを開催します。

■ 桜井駅周辺地区

ガバメントクラウドファンディング*を活用した都市再生推進法人事業支援補助金を交付します。また、桜井駅南地区の滞在環境の向上を目的として実施した社会実験の取りまとめを行います。

*ふるさと納税の仕組みを活用した、自治体が特定の目的のために寄附を募る制度

子育て支援



予算総額
1億5,232万
8千円

■ ブックスタート事業

絵本を介して、親子の絆を深め、乳幼児の健やかな心の発育を促せるよう、10か月健診の機会に子育て中の家庭に絵本を配布します。

■ オレンジリボン協力隊募集事業*

地域の中で気になる子どもを必要な支援につなげるため、子どもたちを見守る活動に協力してくれる人(民間団体・企業なども含む)を募集します。

■ 子育て世帯の負担軽減事業

子育て世帯の負担を軽減するため、第3子以降に加えて、第2子目の保育料無償化に向けた準備を行います。また、物価高騰の影響を受ける市立保育所および市立小・中学校に通う子どもの保護者の経済的負担を軽減するため、給食費の食材費高騰分を桜井市が負担します。

■ 教育環境の整備*

市立小・中学校の規模・配置適正化のための計画などに係る基礎数値の見直しなどを実施します。また、小・中学校体育館の照明LED化や、災害時などの緊急時に学校給食として提供可能な非常食の購入などを行います。

■ 保育士処遇改善事業

私立保育所などに勤務する保育士の処遇改善に取り組みます。

■ こども家庭センターの運営

全ての妊産婦・子育て世帯・子どもへ、一体的に切れ目なく相談支援などを行うため、新たにこども家庭センターを運営します。

■ 保育所・幼稚園の再編に向けて

「桜井市立保育所・幼稚園の再編に向けて基本計画」を再検討し、新たな基本方針を決定していきます。

■ 子ども医療費現物給付対象者拡大

子ども医療費助成制度の現物給付方式の対象年齢を、18歳に達する日以後の最初の3月31日まで(4月1日生まれの人は18歳の誕生日の前日まで)に拡大します。

安心・安全に暮らせるまちづくり



予算総額
1,643万4千円

■交通安全対策の推進*

自転車乗車時のヘルメット着用を促進するため、自転車用ヘルメットの購入費用の一部を補助します。また、高齢者の自動車運転事故を防止するため、高齢者の運転免許証自主返納促進事業を実施します。

■防災力の向上

阪神・淡路大震災から30年の節目を迎え、改めて震災の記憶や教訓を継承する機会とするため、防災訓練や講演会などを実施します。また、地域の消防力向上のため、消防団の小型動力消防ポンプの更新などを行います。

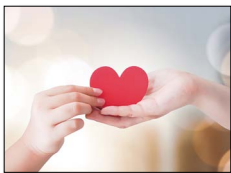
纏向遺跡などの史跡活用*



予算額
8,026万2千円

史跡纏向遺跡や史跡吉備池廃寺跡の公有化を進めます。また、纏向遺跡の魅力を発信するため、これまでの調査研究の結果を基に、纏向犬復元模型の制作などを行います。

重層的支援体制整備



予算額
980万9千円

市民の生活そのものや、生活を送る中で直面する困難・生きづらさなど、地域住民の多様化・複雑化した支援ニーズに対応するため、包括的な支援体制を構築します。

脱炭素化の推進



予算額
48億7,093万
1千円

令和5年度から継続し、ごみ処理施設の基幹的設備改良工事などを実施します。

事業承継の支援



予算額
100万円

事業承継に取り組む事業者を支援するため、専門家活用費用などの一部を補助します。

結婚支援による少子化対策



予算額
885万円

結婚支援として、結婚相談などを担うボランティアの育成や、結婚を機に移住してきた世帯の新生活を支援します。

観光資源の魅力発信



予算総額
668万4千円

■三輪にゅうめん市場開拓事業*

市内飲食店で三輪そうめんを使用した「三輪にゅうめん」の提供を促進するため、食べ歩きマップの改訂などを行います。

■観光アプリ「さくらい巡り」

プロモーション事業

観光アプリ「さくらい巡り」を活用して、観光客の利便性向上や地域の魅力発信を図るため、デジタルスタンプラリーなどのイベントを実施します。